

超ウルトラ 超スーパービギナーズテック

うえみつ たがよし
上光 隆義

第3回

デザインその1 コントローラ(主にマイコン)

早いですねえ。もう6月。あと数ヵ月後には国技館進出者がきまると思うと、この記事役立たないのが残念。数ページじゃ紹介しきれないので2回に渡って、とりあえずコントローラ部分だけは作ってみようかとがんばってみましょう(写真1)



写真1 今回作ったもの

マイコンボードの入手

まずはマイコンを入手しなくては話にならないので、前回取り上げたH8 Tiny (H8/3664F)を搭載した各社のマイコンボードを紹介します。各社とも搭載されているチップは同じですが、外形やコネクタのピン配置は全く互換性がありません。今回は前回から引き続きベストク製のマイコンボードを使用しますが、選定理由は一番小さかったから。なお、お値段には消費税は含まれていないはず。

ちなみに今回から使うのはベストクの頒布バージョンではなく、まっとうな製品版。前のものと特に使い勝手が違うところはないです。

秋月電子

型番: K-00159

商品名: AKI-H8/3664 QFP版超小型

マイコンモジュール開発セット

マイコンモジュールのみ

お値段: ¥1,600

外形寸法: 40mm × 27mm

クロック: メインクロック 16MHz

サブクロック 32.768kHz

備考: 完成品のマイコンボードのみ。

開発ツールはついていない(¥4,500のセットには全て付属)。PCとの通信ケーブルは自作する必要がある。

サイト: <http://www.akizuki.ne.jp/ashop/h8.htm#K-00159>

イエローソフト

型番: YHN64-1

商品名: H8/3664CPUボード

お値段: ¥3,900

外形寸法: 38mm × 27mm

クロック: メインクロック 10MHz

サブクロックなし

備考: 3V動作を前提に10MHzのクロックが搭載されている模様。単体ではTinyのフラッシュROM書き込みに対応しておらず、別途「YHN64-2 H8/3664 RS232Cインターフェースボード ¥3,800」と「RS-232Cケーブル ¥2,000」を購入する必要がある。

サイト: <http://www.yellowsoft.com/contents/h864cpu.htm>